

区医だより

発行●浪速区医師会 編集●広報部

巻 頭 言

最近気になること

山口 貴也

(森川クリニック 院長)

前回の巻頭言から約5年が経ちました。開院以来、医師会の先生方をはじめ、多くの方々に助けていただいたことをこの場を借りて深く御礼申し上げます。

当クリニックでは、消化器内科、肛門外科を主として、これまで上部消化管内視鏡検査約2,000件、下部消化管内視鏡検査約1,500件、肛門手術約1,100件を行ってまいりました。特に肛門診療は近隣の方々のみならず、大阪近郊からの患者様も多く受診していただき様々な症例を経験することができました。

肛門診療では主に痔疾患、感染症、悪性疾患を扱うこととなります。難波という地域的な要因からか、特に感染症の症例は以前に奈良で勤めていた時よりバラエティに富んでおり驚かされることも多くありました。その中でも最近特に気になることの一つは梅毒症例の増加であり、今回はそのことについて述べたいと思います。

ご存知のように、梅毒は *Treponema pallidum* (T.p.) を病原体とする性感染症のひとつです。感染初期はバラ疹、硬性下疳、扁平コンジローマなどの特徴的な皮膚病変を認め、無治療で経過するとやがては神経、消化器、大血管などに病変を形成し致死的な経過をたどることもある怖い病気であると学生時

代に学んだ記憶があります。しかし、臨床医になってから神経梅毒やゴム種のような末期の梅毒病変を認める症例を経験することはなく、「梅毒はもはや過去の病気では？」と思っていたのですが肛門診療を始めてからそうではないことに気づきました。以前は男性間での性交渉による感染が主でしたが、最近では異性間での感染が増加し、女性患者が急増しています。大阪市の届出数でみますと2010年までは年間50人以下でしたが2010年以降急増し、2015年には実に250人を上回る届出数となっています。女性患者に関しては2010年までは1人いるかいないかだったのが、2015年には67人と全体の約4分の1を占めるようになっていました。このようになった背景には性風俗の変化や、性行為の複雑多様化、梅毒の認知度の低下があげられると思います。また、T.p.の特徴として高い感染率が知られており、1回の性交渉で15～30%の確率で感染するといわれています。参考までにHIVでは0.1～1%です。いま一度、性感染症の危険性について広く周知する必要があります。臨床医としては感染の拡大を防ぐためにも初期梅毒の症状を見逃すことなく診断に結び付けることが必要です。初期の梅毒疹は数週間で自然消失しますので疑わ



しいものは積極的に検査をすることが必要です。幸い治療はいまだにペニシリンで完治させることができます。しかし、残念なことに治療半ばで中断される患者が多いのも性感染症の特徴です。

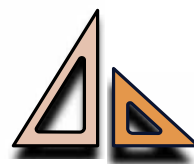
2020年の東京オリンピックを控え、さらに多様な人の行き来が予想されます。日本の玄関口の一つである浪速区は様々な感染症の最前線になる危険性もあり、今後さらに医師会の協力、連携を通して質の高い医療を提供できるようになっていかれたらと思います。

(お知らせ)雑誌 臨床肛門病学に当クリニックで経験した梅毒の症例報告が掲載されています。

「肛門病変を初発症状とした早期梅毒の1例(症例報告)」臨床肛門病学 9巻1号 Page9-12 (2017.11) ご興味のある方は別刷り冊子を差し上げますのでご連絡ください。



理事会報告



◎平成 29 年度 1 月定例理事会

日 時 平成 30 年 1 月 26 日〈金〉

午後 8 時～9 時 40 分

場 所 浪速区医師会 会議室

協議事項

1. 特定健康診査・特定保健指導担当理事連絡協議会への出席者について

＜澤井会長＞

標記協議会への出席依頼があった。

日時：2 月 8 日〈木〉 午後 2 時

場所：府医 2 F

協議の結果、有田副会長に決定した。

2. 浪速区保健福祉センターが行う平成 30 年度乳幼児健康診査等（3 歳児・1 歳 6 ヶ月児・BCG）への医師派遣依頼について

＜澤井会長＞

例年どおり、標記派遣依頼があった。

協議の結果、例年どおり FAX で募集することとなった。

3. 本会「改定点数説明会」の開催日程について

＜岡藤理事＞

開催日程を決めたい。

協議の結果、3 月 28 日〈水〉か 3 月 29 日〈木〉のいずれかの日程より、担当理事が決定することとなった。開催時間は午後 2 時の予定。

4. その他

- (1) 自見はなこ議員を囲む会について

入野理事、山田理事が幹事をする事と

なった。

報告事項

1. 郡市区等医師会長協議会について

(12月22日・1月26日〈金〉) <澤井会長>
各日の次第は次のとおり。

【12月22日】

▷開会

▷会長挨拶

▷連絡事項

- (1) 第3期特定健診・特定保健指導の件
- (2) 結核に係る定期健康診断の実施及び報告書提出の周知の件
- (3) 2025年万博誘致に係る会員登録の協力依頼の件
- (4) 毎月勤労統計調査（第1種・第2種事業所）への協力依頼の件
- (5) 1月度行事・会合日程の件

▷閉会

【1月26日】

▷開会

▷会長挨拶

▷連絡事項

- (1) 平成30年度医療機関ならびに勤務医師賠償責任保険団体契約更新の件
- (2) 平成30年度診療報酬改定にかかる郡市区等医師会への資料配布等の件
- (3) 平成30年度特定健診・特定保健指導集合契約にかかる受託業務内容確認調査の件
- (4) 2月度行事・会合日程の件

▷協議

- (1) 大阪府福祉医療費助成制度の再構築の件

▷閉会

(詳細 略)

2. 大阪市医師会連合会委員会について

(12月18日・1月15日〈月〉) <澤井会長>
各日の次第は次のとおり。

【12月18日】

▷連絡事項

- (1) 大阪市骨粗しょう症検診要精検者受入協力医療機関更新の件

- (2) 平成29年度大阪市各種がん検診事業評価調査等の件

- (3) 平成29年度上半期大阪市ふれあいDOTS(医療機関)事業協力金配分の件

- (4) 大阪市インフルエンザ予防接種期間延長の件

- (5) 平成29年度大規模地震時医療活動訓練報告会開催の件

- (6) 平成30年度大阪市立保育所嘱託医師委嘱手続の件

▷報告事項

- (1) 大阪市東部保健医療協議会（11月15日）報告の件

- (2) 大阪市社会福祉審議会地域福祉専門分科会（11月16日）報告の件

- (3) 大阪市南部保健医療協議会（11月22日）報告の件

- (4) 大阪市西部保健医療協議会（11月27日）報告の件

- (5) 大阪市北部保健医療協議会（11月30日）報告の件

- (6) 大阪市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会（12月4日）報告の件

【1月15日】

▷連絡事項

- (1) 生活保護受給者にかかる調剤券発行の件
- (2) その他

▷報告事項

- (1) 大阪市保健医療連絡協議会（12月19日）報告の件

- (2) その他

(詳細 略)

3. Aケアカードシステム説明会（区内3病院）について

(12月17日〈月〉) <澤井会長員>
次第は次のとおり。

▷現在のAケアカードシステムの状況について

- (1) 各病院の利用状況について

- (2) 各病院のAケアカードシステムへ入力するまでの過程について

▷Aケアカードシステムへの情報の入力

代行（地域連携室等）について
▷入院時看護サマリー、退院時情報提供書、入院時検査所見（CT、MRI等）の反映について
▷費用負担についての確認
▷その他

（詳細 略）

4. 府医新春互礼会について

（1月5日〈金〉） <澤井会長>
帝国ホテルで開催された。茂松会長の挨拶で始まり、国会議員をはじめ議員挨拶が続いた。府や市の行政関係者も多く出席されていました。

（詳細 略）

5. 浪速区歯科医師会新年互礼会について

（1月13日〈土〉） <澤井会長>
天王殿で開催された。長谷川会長の挨拶ではじまり、市会議員、区長、薬剤師会安部会長ら来賓とともに出席しました。出席会員も和やかに会を楽しんでおられました。

（詳細 略）

6. 大規模地震時医療活動訓練報告会について

（1月20日〈土〉） <原田理事>
次第は次のとおり。

▷オリエンテーション
▷熊本地震における保健医療活動、大規模地震時医療活動訓練の報告
▷保健医療本部活動机上シミュレーション
▷今後の災害医療研修会について

（詳細 略）

7. 第2回大阪市内医師会救急担当理事連絡協議会について

（1月25日〈木〉） <原田理事>
次第は次のとおり。

▷開会
▷挨拶
▷議事
（1）大阪市急病診療実績等について

（2）平成30年度上半期分中央急病診療所出務医師割当（案）について

（3）大阪市内医師会における急病診療に関する会議等の開催状況について

（4）その他

▷閉会

（詳細 略）

8. 認知症初期集中関係者会議について

（11月29日〈水〉） <橋村理事>
次第は次のとおり。

▷浪速区オレンジチームの事業実施状況（平成29年4月～9月）

（1）上半期のチーム員の支援状況の報告

（2）推進員の活動報告

▷認知症強化型地域包括支援センターの取り組み報告

▷意見交換、その他

（詳細 略）

9. 地域ケア会議について

（12月5日〈火〉） <橋村理事>
次第は次のとおり。

▷世帯について情報共有

①本人の情報

②妻の情報

▷今後の支援方法について

（詳細 略）

10. 定期地域ケア会議について

（1月23日〈火〉） <橋村理事>

▷平成29年10月～1月開催 随時地域ケア会議報告

▷浪速区の地域課題抽出に向けて

▷平成29年度 浪速区地区診断アンケート報告

▷生活支援体制整備事業について

（詳細 略）

11. 障がい者・高齢者虐待防止連絡会議について

（12月7日〈木〉） <橋村理事>

次第は次のとおり。

▷議事内容

(1) 保健福祉センター所長あいさつ

(2) 出席者自己紹介

(3) 議事

① 浪速区における障がい者虐待の状況について

② 浪速区における高齢者虐待の状況について

③ 浪速区障がい・高齢者虐待事例について

▷意見・質問等

(1) 質問

(詳細 略)

12. 浪速区在宅医療・介護連携推進会議について
(12月20日・1月17日〈水〉) <橋村理事>
各日次第は次のとおり。

【12月20日】

▷担当者名簿の変更について

▷在宅医療介護講演会（パネルディスカッション）について

▷リーフレットとクリアファイルの作成

【1月17日】

▷在宅医療介護講演会（パネルディスカッション）について

▷その他

(詳細 略)

13. 在宅連携協議会について
(1月24日〈水〉) <入野理事>
次第は次のとおり。

▷Aケアカードの取り組みを4月から現在までを振り返って思うことと、これからの目標について

▷Aケアカードシステムの変更箇所について

▷管理工学研究所からの現状報告

▷次年度の開催日程について

▷その他

(詳細 略)

14. 新年互礼会について
(1月20日〈土〉) <山田理事>

スイスホテル南海大阪 35 階「シェルブルー」において、午後6時より開催した。出席者は来賓14名、役員および正・副議長19名、一般会員25名、事務局2名、計60名であった。大西宏幸衆議院議員、井上英孝衆議院議員、和田賢治大阪府議会議員、森山貞久大阪市会議員、竹下隆大阪市会議員、榊正文浪速区長から祝辞をいただき、盛んな祝宴となった。

(詳細 略)

15. 認知症講演会打合せ会について
(12月21日〈木〉) <福永理事>
次第は次のとおり。

▷講演会のプログラムの確認について

▷当日の役割分担の確認について

▷その他

(詳細 略)

16. 医療問題研究委員会について
(1月10日〈水〉) <福永理事>
次のテーマで意見交換をおこなった。
テーマ「地区医師会の問題点とその解決策～組織力強化へ向けて～」
(詳細 略)

次回理事会

平成30年2月23日〈金〉 午後8時～



3 月度学術講演会のお知らせ

3 月の浪速区医師会講演会の内容は下記のとおりです。

多数の先生方の参加をお待ちいたします。

日時：平成 30 年 3 月 17 日〈土〉

午後 2 時～4 時

場所：一般社団法人浪速区医師会 会議室

演題：「閉塞性動脈硬化症に対する当院での治療戦略

～脳神経外科病院の循環器内科医が

動脈硬化性疾患に対して想う事～」

講師：社会医療法人寿会 富永病院

循環器内科

綾田 健士 先生

本勉強会は、大阪府医師会生涯研修システムの対象となっておりますので、生涯教育チケットの持参をお願いいたします。



浪速区医師会新年互礼会



スイスホテル南海大阪 35 階「シェルブルー」において 18 時より開催した。出席者は来賓 14 名、役員および正・副議長 19 名、一般会員 25 名、事務局 2 名の計 60 名であった。大西宏幸衆議院議員、井上英孝衆議院議員、和田賢治大阪府議会議員、森山貞久大阪市議員、竹下隆大阪市議員、榊正文浪速区長から祝辞をいただき、盛会な祝宴となった。





浪速区在宅医療・介護連携相談支援室 からのお知らせ

1月の相談件数は、2件でした。1件は、かかりつけ医を探しておられケアマネージャーからのご依頼がありました。医師会の在宅ネットワーク事業により速やかにかかりつけ医が決定しました。

今月の病診連携委員会に大阪医療センターが参加して頂き、ブルーカード事業に協力医療機関として参加して頂く方向で検討してもらっています。

医療機関が、介護支援を必要とする患者さんに相談を受けた場合、介護事業所が医療に関する相談を受けた場合に当支援室をご利用いただければ、的確な介護、医療機関を紹介いたします。円滑に介護と医療の連携を推進したいと思います。ぜひご利用をお願いいたします。

相談受理実績

■ 個別ケースに関する相談（H30.1月度）

① 医科	0件
② 歯科	0件
③ 薬局・薬剤師	0件
④ 病院 地域連携相談室	0件
⑤ 訪問看護	0件
⑥ 介護支援専門員	1件
⑦ 地域包括支援センター	0件
⑧ ⑥⑦以外の介護関係事業所	0件
⑨ 認知症初期集中支援チーム	0件
⑩ 他区在宅医療・介護連携支援室	0件
⑪ 区役所・保健福祉センター	0件
⑫ 区民	1件
⑬ その他（ ）	0件
合 計	2件

■ 相談内訳（重複有）

① 医 療	① 診療所・医師に関して	0件
	② 訪問診療できる医療機関に関して	1件
	③ 病院（入院・転院先等）に関して	1件
	④ 歯科に関して	0件
	⑤ 薬局・薬剤師に関して	0件
	⑥ 訪問看護に関して	0件
	⑦ 医療の手続きに関して	0件
	⑧ その他	0件
② 介 護	① ケアマネに関して	0件
	② 地域包括支援センターに関して	0件
	③ 介護事業所等に関して	0件
	④ 介護の手続きに関して	0件
	⑤ その他	0件
	③ 退院支援に関して	0件
	④ 看取りに関して	0件
	⑤ その他（内容： ）	0件
	合 計	2件

<お問い合わせ> 浪速区在宅医療・介護連携相談支援室
〒556-0022 大阪市浪速区桜川 4-11-16 アリタビル50B
TEL:070-1760-4964 FAX:06-6567-8058



浪速区医師会 活動の伝言板

平成 30 年 3 月の各業務の出務予定は次のとおりです。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

3歳児健康診査

●保健福祉センター

3月22日(木)午後1時40分～3時30分

小児科 有田 繁広・本田 秀明

眼 科 山尾 信吾

耳鼻科 中村 泰久

1歳6ヶ月児健康診査

●保健福祉センター

3月1日(木) 午後1時40分～3時30分

有田 繁広

BCG接種

●保健福祉センター

3月15日(木) 午後2時～3時30分

本田 秀明・橋村夏野子

急病診療所出務

●中央急病診療所

3月17日(土) 準夜 15:00～22:00

宇田 創・小池 洋志

●今里休日急病診療所

3月4日(日) 10:00～17:00

久保田泰弘・有田 繁広

大阪府医師信用組合『いししん』は医師会員の専門金融機関です。

組合員にご加入いただき、当組合のサービス(預金・ローン・お振込み等)を是非ご利用ください。

いししんはドクターのクリニック経営をご融資でサポートいたします。

新規開業ローン

無担保型

限度額

5,000万円

期間

20年以内

保証料

不要

診療所ステップアップローン

有担保型

限度額

3億円

期間

35年以内

診療所継承ローン

ローン金利についてはお問合わせください。

- クリニック開業に関する資金
 - クリニックの移転や医業拡大に関する資金
 - クリニック継承に関する資金
 - 上記資金使途の他行借入金のお借換え
- 下記「融資お問合わせ専用番号」まで、お気軽にご相談下さい。

自動車の購入やディーラーローン借換えに。

オートローン

無担保型

保証料

不要

手数料

不要

固定金利

年1.60%

限度額

1,000万円

期間

7年以内

- 大阪府医師自動車連盟の会員様は、表示金利より更に0.2%優遇いたします。
- 個人名義で500万円以下のお申込みの場合は、原則 連帯保証人は不要です。

お子様の教育に関する資金に。

教育ローン

無担保型

保証料

不要

変動金利

年2.475%

限度額

3,000万円

期間

20年以内

有担保型

変動金利

年1.775%

限度額

5,000万円

期間

20年以内

住宅ローンが残っていてもご利用いただけます。

住宅リフォームローン

無担保型

保証料

不要

変動金利

年1.075%

限度額

5,000万円

期間

20年以内

当初5年間、当初10年間の固定金利型もございます。

- 自宅・セカンドハウスのリフォーム資金に

●表示金利は平成30年2月にお借りいただく場合の適用金利です。お申込時ではなく、実際にお借入いただく日の金利が適用されます。●上記ローンは原則として、ご返済終了時 お借入れ人の年齢が満75歳(開業及び継承ローンは満80歳)を超える期間でのお申込みはお受けできません。●ローンには審査がございます。審査結果によってはご希望にそえない場合がございます。何卒ご了承ください。●上記ローン以外にもローン商品を揃えております。詳細については下記の「融資お問合わせ専用番号」までお問い合わせください。担当者が訪問することも可能です。お気軽にご相談ください。

〒543-0011 大阪市天王寺区清水谷町19-14 (大阪府医師会保健医療センター1階)

(融資お問合わせ専用番号)

☎0120-947-604 (平日9:00～17:00/土日祝休)

大阪府医師信用組合

(いししんのホームページ)

<http://www.odcu.co.jp>



あとがき

山田 郁子

寒いです！暖冬の多かった近年、例年にない寒波が日本を襲っています。寒さと積雪で大きな被害があった地方も多数ありました。大阪でも大きな積雪はありませんが、うっすらと雪が積もりました。インフルエンザも過去最多の流行で、例年に比べ、B型インフルエンザの患者さんが多数であること、高熱の患者さんが少ないことに驚きます。平昌オリンピックの真っ最中ですが、これまでで最も寒いオリンピックとの情報もあり、強風で試合が延期になったり、転倒する選手も多く、あまりの寒さに観客がほとんどいなくなったり。血のにじむような努力を重ねてこられた選手の方が本来の力が発揮出来るようなオリンピックになるよう願っていますが、今までとは違う意味で記憶に残るオリンピックになるかもしれません。

森川クリニックは当院から近く、専門科の患者さんの紹介や内視鏡検査などの検査をしていただき、手遅れになる前に病気を診断していただいたことも多数あります。大変お世話になり、感謝の毎日です。巻頭言で山口先生が書かれていらっしゃるように、なんばの地、また駅近の開業では、これまでの病院と違い驚くことが多いです。人生で初めてお会いする国出身の患者さんが来院されたり、外国ご出身の患者さんが多いことも驚くことの一つです。駅から近いため、旅行に来られて体調を崩されて来院される患者さんも多いです。仕事をしながら、いろいろ勉強させていただいているように思います。

最近、梅毒が増加していることは存じておりましたが、巻頭言を読ませていただき大変勉強になりました。自身の経験では、20年近く前、勤務医時代に東南アジア出身の患者さんが脊髄症状で入院されており、精査で神経梅毒と診断されました。ペニシリン治療で症

状は改善されたので良かったのですが、初めて梅毒患者さんを診させていただき、その頃の日本では梅毒はいわゆる、“昔の病気”のイメージであったため、東南アジアではまだそんな古い病気がはやっているんだなあと思ひながら思いました。それが、今や、大阪市の感染報告では5年で5倍以上になっているとは、本当に驚きます。最近男らしく、女らしくという言葉も差別にあたると聞きますが、梅毒においても女性患者が増え、男女差が減っていることに関しては驚くことではないかもしれません。

患者を診る上で、梅毒も念頭において診療にあたらなければいけないことを勉強させていただきました。山口先生、「肛門病変を初発症状とした早期梅毒の1例」の別刷りをいただきに参りますので、宜しく願います。



目次	ページ
巻頭言	
最近気になること	山口 貴也 1
理事会報告（1月開催）	2
3月度学術講演会のお知らせ	6
浪速区医師会新年互礼会	6
浪速区在宅医療・介護連携相談支援室からのお知らせ	8
浪速区医師会活動の伝言板	9
あとがき	10

【区医だより】

発行者 澤井貞子
編集者 中村泰久 山田郁子
印刷所 株式会社 サ ビ